

活動費について

学内に居る野良猫の避妊去勢、糞尿問題を防止する環境づくり、猫の餌代や健康管理には多くの費用が掛かります。

しかし、避妊去勢を進めることでだんだんと猫の数も減少し、費用も比例して少なくなっていくことと考えます。

一番多額の費用が予想される避妊去勢の手術代に関しては、京都市の「まちなこ活動支援事業」を利用することにより無償にて手術を実施することを考えています。

学内での「まちなこ活動」の実施に関しましては、市のまちなこ活動担当の方にも賛同して頂いておりますので、今後も京都市と話し合い・協力しながら活動を進めていく予定です。

「まちなこ活動支援事業」を利用することにより、大幅な経費削減が可能です。

避妊去勢手術代以外の費用につきましては、募金箱の設置や学生・教員からのカンパ、そしてサークルで作品の制作・販売等を行って費用を工面していくことを考えています

また、病気ケガの治療代に関しましては、京都市獣医師会会員の動物病院、和田獣医科病院さんの賛同により、大学内の野良猫限定の割安な治療費で診察して頂けることになっています。

また、病院で余ったエサも寄付してくださるとのことです。

この活動はサークルメンバーや猫のための活動ではなく、学内をよりよい環境にするための活動であることを学生や職員の方々に理解して頂きたいです。